

各種計画評価シート

No. 7

主管課：係名	企画財政課：企画情報係
計画名称	国土強靱化地域計画
策定の趣旨 (目的)	基本法に基づき、いかなる自然災害が発生しようとも、人命の保護が最優先され、「致命的な被害を負わない強さ」と「速やかに回復するしなやかさ」を持った安全安心な地域の構築に向けた「我が町の強靱化」を推進する。
計画期間 〔策定年月日〕	令和4年度年～令和8年度〔令和4年3月策定〕
総合計画、法令 等の位置づけ	・策定の根拠となるもの 国土強靱化基本法(第13条)
計画の概要	・主な内容(特徴、予算、その他) 1. 町を強靱化する上での目標の明確化 2. 「起きてはならない最悪の事態」の設定 3. 脆弱性の分析・評価、課題の検討 4. リスクへの対応方策(推進方針)の検討 5. 目標指標(KPI)の設定
主な施策と 進捗状況	・計画策定体制(計画を策定した組織・機関とプロセス) 昭和町国土強靱化地域計画策定委員会
	・策定時の町民意見聴取手法 区長会、女性防災ネットワークからの意見聴取 パブリックコメント
	・計画推進体制(計画を推進する組織・機関とそのプロセス) 総務課、企画財政課、建設課、下水道課、都市整備課
	・目標設定の有無(数値目標の有無) 有
	・評価方法 強靱化に伴う国庫補助対象となる各種インフラ事業等の実施
	進捗状況(令和5年度末現在) 庁舎等再編計画検討委員会で今後のあり方を有識者に基本構想、及び

	基本計画の検討
未執行の施策と執行できない理由 〔課題 A〕	
今後の計画の進め方〔課題 A の解決策〕	本計画は、国の「国土強靱化基本計画」や「山梨県強靱化計画」との調和を図り、対象とするリスクを大規模自然災害とし、長期的な視野を持って取組む必要がある計画である。
総合的な自己評価	計画全体の総合評価 〈 B 評価〉
	ランク分け A＝達成できた B＝概ね達成できた C＝一部達成できた D＝ほとんど達成できていない
	※上記評価となった理由 公共施設再編についての検討など、強靱化に資する協議が実行されつつある。

※参考資料がある場合は添付すること。